

還暦・古希そして 喜寿談議

文・写真 (株)地域サービス代表取締役
永井 英彰

安倍昭恵さんお忍びで来県 当麻寺拝観、油撒かれた跡も

首相夫人は気さく

安倍晋三首相が国会演説で地方創生、観光振興に関連して三好市東祖谷のアレックス・カーさんの古民家再生に触れたのをきっかけとして、東京から「月待の会」の女性ばかり12人が来県した。一行は6月10日東祖谷で一泊、翌12日、吉野川市鴨島町、(株)松島組・松島清照社長らの案内で、美馬市木屋平の三木家を訪問、現当主の三木信雄さんから天皇交代時の大嘗祭に使う「籠服かごふく」や忌部氏の役割について詳しく説明を受けた。

徳島剣山世界農業遺産支援協議会の5人は美馬市穴吹町の「ブルーヴィラあなぶき」で合流した。筆者は歓迎挨拶で「剣山系は安倍昭恵さんに関心を持つ二ホンミツバチの宝庫である。ミツバチを朝夕舐めていたら痰が消えた」と述べた。早速「欲しい」との反応が何人もから出た。林博章先生は「倭国創生と阿波忌部」についてパワーポイントを使って講演。アマゾン川流域の村を訪ねた出席者から各

国の少数民族の考え方との比較を求められた林先生は「忌部のギブアンドギブの精神、争わない姿勢は現代に求められている」「剣山系の農法は3千年の歴史に裏打ちされており、どこよりも優れている」と述べた。

安倍昭恵さんはドイツ南部エルマウ城で開かれていた主要国首脳会議（サミット、G7）に出席の首相に同伴、9日午後政府専用機で帰国したばかりで、「まだ少しふらつく」と言いながらもお元気でビール、ワインと盃を重ねていた。

小倉一夫編集計画研究所の社主が林博章先生の著書「倭国創生と阿波忌部」に興味を持って来県された。徳島剣山農業遺産支援協議会委員の野田靖之先生が阿波忌部ゆかり

の地や剣山系で絶滅植物の写真撮っている谷川光秋さんのギャラリーなどへ3日間案内した。朝から晩まで昼も食事しながらの講義で、小倉さんも体力的に大変だったようだ。6月9日夕方、野田先生からの連絡で徳島市川内町の喫茶店「ひーこ」へ出向いたら、支援協議会の中心メンバーが勢揃いしていた。

小倉さんは忌部をキーワードにして徳島と関東が更に深い関係に発展するのではないかと力説していた。小倉さんは徳島で次々に新しい場所を訪問、頭がパニック状態になったと思うが、3日間リードした野田先生も元氣だと感心した。

当麻寺も油撒かれる

6月2日、阿波倶楽部の皆さんと奈良へ出掛けた。最初の訪問先は当麻寺。近鉄南大



安倍昭恵さんらと懇親（穴吹町で）



小倉一夫さん（奥右側）と意見交換



国宝の当麻寺本堂



国宝の梵鐘と三重の塔（左奥）



「油」がまかれた重文の講堂



吉水神社の玉座

阪線の電車で昼過ぎに当麻寺駅着。門前の仕出し屋「朝日亭」でお酒付きの昼食。当麻寺の建立は推古天皇20（616）年と伝えられている。宗派は高野山真言宗、浄土宗で、本尊は当麻曼荼羅。開基は聖徳太子の異母弟・麻呂古王とされているが、不明な点が多い。奈良時代―平安時代初期建立の三重塔（東塔・西塔）の2基はいずれも国宝である。他に曼荼羅堂（本堂）や塑像弥勒仏坐像、当麻曼荼羅厨子、根本曼荼羅、梵鐘、俱利伽羅も国宝である。重文の講堂を覗いたら、僧侶が「先日ここにも油様の液体が撒かれた」という。早速、許可を得て写真を撮った。犯人は米国に住む日本国籍の男（52）と言われているが、許しがた



横田ご夫妻が奉献した歌碑



金峯山寺の本堂（国宝）



近鉄特急の喫煙室



四国ピエの種まき（穴吹町刈名で）



「風の伝え」出版パーティー

三好長慶会 代表の出水 康生先生が 吉野川市周 辺の歴史を 裏付けてい るため、素 晴らしい出 来栄えの写 真集となっ ている。

行為だ。

吉野山界隈を巡る

奈良県吉野町・吉野山中千本公園の湯本「宝の家」で寛いだ。翌日、地元ボランティアガイドの案内で最初に世界遺産の南朝皇居・吉水神社を訪ねた。数年前、桜の時期に行った時は、車、車でごった返していたが、今回は雨模様の中なので、他に観光客も少なく静かに拝観できた。吉水神社は元々吉水院といい、吉野山を統率する修験宗の僧坊であった。明治時代初期に神仏分離が行なわれ、ここが後醍醐天皇の南朝皇居であったことから、明治8年「吉水神社」と改められた。第96代後醍醐天皇を祭神とし、忠臣の楠木正成、吉水院宗信法印を合祀している。日本住宅の源流をなす日本最古の書院建築で、ユネスコから世界遺産に登録

されている。源義経潜居の間は室町初期の改築、また、豊臣秀吉が修理した後醍醐天皇玉座の間は室町時代の特徴を残している。元吉水院はおよそ1300年前、役行者が創立したとかで、奥の部屋に鬼を従えた役行者の像が祀られていた。境内に拉致問題で苦勞されている横田滋・早紀江夫妻が奉献された後醍醐天皇の歌碑「ここにも 雲居の桜 咲きにけり ただかりそめの宿と思ふに」が目についた。

近鉄特急に喫煙室

次は修験道の聖地・金峯山寺。ここも世界遺産に登録されており、本堂である蔵王堂は国宝で本尊蔵王権現三体の他、多くの仏像を安置している。仁王門も国宝で、重層入母屋造り棟の高さ20・3mは日本屈指の山門である。こ

こは「金峯山千日回峯行」の行場で、これまでに2名が達成している。

この後、近鉄特急で大阪へ向かったが、最後尾の車両に喫煙室が設けられていた。JRには無い発想で、外国からの観光客を増やしたいなら、これ位の配慮は当然だと思ふ。2月に乗ったイタリア・ローマ―ナポリ間の新幹線「ITARO」でも、発着駅いずれにもプラットホームに灰皿が備えられていた。日本の空港や中央駅などはやつと着いたと思っても、外に出ると「ここは禁煙地区です」と掲示がある。煙草好きの心理を読み切って吸わさないようにするなんて、観光立国のすることでは無いと思ふ。

穴吹で四国ピエ撒く

NHK徳島の「とくしま」 という番組の中で、高山大吾

アナが「野菜の醜味」という企画を放映している。美馬市脇町・ナカガワ・アド（株）の小川貴士さんから話があり、6月5日雨の中、美馬市刈名の小泉靖雄さん（72）を訪問した。たまたま役場から栽培を頼まれて四国ピエ（ヤツマタ）の種が届いていた。出たとこ勝負で質問を受けたが、四国ピエについては東アフリカと三好市東祖谷で栽培されている事を徳大内藤准教授から教わっていたので、その旨を解説した。6月22日、午前午後の2回のニュース番組で放映された。

「風の伝え」出版会

吉野川市川島町で「日本料理和亭」を開店した阿部和剛さん（34）が写真集「風の伝え」を出版、5月31日徳島駅前・阿波観光ホテルで祝賀会を開いた。忌部研究の林博章先生